



ワシントン日本語学校(補習授業校)だより



ワシントン日本語学校事務局

HOT LINE (301)962-7415

Phone (301)962-7410

FAX (301)962-7411



はなみずき

mail: wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

御入園・御入学

おめでとうございます!



校長 三原 洋一

先週の4月8日は、2017年以来7年ぶりに、北米の広い範囲で日食が見られました。ここメリーランドでも7割以上太陽が欠ける部分日食の様子を肉眼でも観測することができました。ご家族でこの雄大な天体ショーを観測されたことと思います。次に米国本土で日食が観測できるのは、2044年とのことです。今回、大変貴重な体験ができたのではないかと思います。



4/8/2024 樋川様撮影

さて、先週は、在アメリカ合衆国日本国大使館特命全権公使 相航一様をはじめ5名の来賓をお迎えして、厳粛な雰囲気の中、入学式を挙行することができました。保護者の皆様には、待ちに待ったお子様のご入園・ご入学、誠にありがとうございます。新入児たちの立派に式に臨む姿に、来賓の皆様からお褒めの言葉をいただきました。

式の中では、公使の相航一様から御祝辞をいただきました。その中で、山口県出身の童謡詩人金子みすゞの詩、「私と小鳥と鈴と」を紹介され、人にはそれぞれ個性があり、「みんなちがって、みんないい」という大切な視点を子どもたちに分かりやすくお話いただきました。

また、本校児童生徒を代表して、4年生の宮崎清夏さんが、お祝いの言葉を述べました。大変立派に堂々と言葉を述べることができ、会場からは大きな拍手がわきました。以下に、お祝いの言葉を紹介します。

新入生のみなさん、入園入学おめでとうございます。本日は皆さんと一緒に祝えてとてもうれしく思っています。皆さんの中には日本語学校で何をやるか知らない子もいるでしょう。まず幼稚園生たちは日本語の歌を歌ったり、絵本を読んだりします。次に1年生ですが、1年生たちは漢字を国語で習い、足し算や引き算を算数で習います。宿題ですが、幼稚園生たちはひらがなドリル、算数ドリルなどをします。小学生になりますと、漢字や計算などの宿題があります。私は日本語学校から帰ってすぐやっています。そうすると復習にもなり、よく覚えらるからです。日本語学校では運動会という行事があります。運動会では赤組と白組に分かれてかけっこなどの競技を行います。みんなで力を合わせて競うところが魅力的です。最後に伝えたいことは、図書館のことです。図書館では漫画、小説、絵本などの本が置いてあります。私はよく青い鳥文庫の本を読みます。

新入生の皆さん、友達をいっぱいつくって、たくさん遊び、いろいろ学びましょう。これから一緒に学べて、とてもうれしいです。皆さん、本日は、入園・入学本当におめでとうございます。

小学部4年 宮崎 清夏



子どもたちにとって大変心に残る素晴らしい入学式となりました。この子たちの今後のそれぞれの成長に大いに期待をしています。

ほとんどの子が、平日、現地校に通い、土曜日は日本語学校で勉強するという生活が始まりますが、他の人よりたくさん勉強していることを誇りに、苦しい時があってもあきらめずに、しっかりと学習に取り組んで欲しいと思います。



YAMATO
TRANSPORT
U.S.A.

INTERNATIONAL
MOVING SERVICE



お荷物の多い方!時間のない方!
面倒なお引越は全てまかせて
ら〜くらく!



安心

引越
らくらく 海外パック

箱に入らない家具や
自転車なども送りたい、だけど安く
済ませたい!そんな方へ



丁度
いい

ベーシックプラン

定形の箱に入るお荷物だけ
ご自身で梱包をして節約!
すぐに必要ではない
お荷物は船便で割安に



節約

単身プランSea

定形の箱に入るお荷物だけ
ご自身で梱包をされる方
必要な荷物を
最短の所要日数でお届け



早い

単身プランAir

各サービスの詳細はウェブサイトにてご覧いただけます /

www.yamatoamerica.com/cs/



フリーダイヤル 5 4 5 6 5 8
1-866-5-KIKOKU

日本以外の世界中へのお引越・米国内のお引越も!

米国ヤマト運輸 ワシントンDC支店

22930 Quicksilver Drive, Unit 115
Dulles VA, 20166

Phone: (703) 661-3501

Email: wasoperat@yamatoamerica.com

ここに掲載されている会社・団体を利用したことによって生じたいかなる損害に対しても、ワシントン日本語学校管理運営委員会は一切責任を負うものではありません。



相特命全権公使様

また、2年生以上の児童・生徒たちも、3回目の授業日を迎え、新しい担任、クラスの友達とも徐々に慣れて、どのクラスも新年度のよいスタートが切れています。各教室では、新しい学年の学習に一生懸命に取り組む生徒の姿があります。子どもたちの日本語の家庭環境やこれまでの経験は様々ですが、このアメリカの地で日本語と英語の二つの言語で学び、二つの文化に触れられることは、日本では叶えられない大変貴重な体験であります。めざすゴールはそれぞれ異なっているかもしれませんが、友達のよいところを学び合い、協力し、切磋琢磨して41日の日本語学校での学びを充実させてほしいと願っています。

岸田総理夫人と

日本語教育関係者との懇談会

岸田総理のホワイトハウスでの歓迎式典の前日、岸田総理夫人と日本語教育関係者との懇談会が開催されました。日本語教育の普及や子女教育に携わる日本語教育関係者11名と、現在の米国における日本語学習のトレンド、将来日本に帰国する子どもたちの日本語の能力維持に関する課題等について率直な意見交換が行われました。本校からは、私と山内教頭、田寄事務局長が参加し、本校の現状や成果と課題について説明をさせていただきました。



岸田総理夫人からは、「日本語教育関係者の日々の尽力に心から敬意を表し、日本語学習や教育を通じて、一人でも多くの方が深く日本を理解することを期待します。」とお言葉をいただきました。

岸田文雄内閣総理大臣歓迎式典

4月10日、本校生徒が岸田文雄内閣総理大臣歓迎式典に招待され、希望する生徒が式典に参加してきました。当初、100人程度の招待ということでしたが、米国政府と日本国大使館の特別なご配慮により、希望する250人以上の生徒全員の参加を許可していただきました。

今回は、式典参加の手続き等が、米国政府の主導で行われ、日本国大使館を通しての連絡となったため、事前の登録等において十分な情報がスムーズに入っていないこともあり、参加生徒の保護者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけしました。

当日は、早朝から、保護者の皆様に連れられて正装した生徒達がホワイトハウスの近くに集合し、引率の教員や管理運営委員とともに、厳しい警備体制のもと、全員が無事に式典に参加することができました。多くの日本人がDCに集合することで、不審者対策など生徒の安全管理に不安がありましたが、事前に日本国大使館や文部科学省と安全対策について協議するとともに、当日は、DCの警察や日本国大使館のご協力を得ることで、事故なく式典参加を終えることができました。ご協力いただいた保護者の皆さんにも感謝を申し上げます。

日本の総理大臣の国賓待遇での公式訪米は2015年の安倍晋三元首相以来9年ぶりという中、目の前で体験した式典は大変荘厳なものでした。岸田総理大臣夫妻が、ジョー・バイデン米国大統領夫妻の出迎えを受け、19発の礼砲の下、両国の国歌が演奏されました。その後、岸田総理大臣はバイデン大統領と共に儀仗兵の閲兵を行われ、バイデン米国大統領と岸田総理大臣がそれぞれスピーチをされました。



初めてホワイトハウス内に入った生徒も多く、初めて体験する式典の厳粛な雰囲気を目を光らせていました。日本の総理大臣がこのような米国の国賓として歓迎された姿を目の当たりにして、岸田首相の「日米の友好は、両国の人々の友情と尊敬、信頼を糧に、更に発展し、世界に咲き誇っていくだろう。」という言葉は、米国で学び、将来、世界で活躍を期待されている本校の生徒たちの心に響いたのではないかと感じています。